

# 基礎疾患のある方への 新型コロナワクチン接種 について

基礎疾患 <もとから 持っている 病気> が ある人への

## 接種 <ワクチンを すること> について

新型コロナウイルスの ワクチンをすることは、しばらくの間、確保できるワクチンの量に制限があると考えられていて、国はワクチンを案内する順番を決めています。

基礎疾患がある人は、新型コロナウイルス感染症の重症化 <体が悪くなること> のリスクが高いので、早くワクチンができます。

国が決めたワクチン接種の順番は下の表にあります。基礎疾患がある人は3番目です。

## 接種の順番

優先順位 <ワクチンをする 順番>	対象者 <ワクチンをする人>
1	医療に関係ある 仕事をしている人
2	65歳より 年上の人
3	基礎疾患がある人 <もとから 病気を 持っている人>、 高齢者施設 などで 働く人
4	それ以外の 16歳より 年上の人

「基礎疾患が ある人 <もとから 病気を 持っている人>」とは

新型コロナワクチンの優先接種 <早く ワクチンをすること> に 関係している、「基礎疾患が ある人」の基準は、国が次のように決めます。

- 令和3年度中に 65歳に なっていない人で、次の病気や 状態がおこり、  
通院 <病院に 行くこと> / 入院を している人
- 慢性の呼吸器の病気
  - 慢性の心臓病 (高血圧を 含む。)
  - 慢性の腎臓病

- ・慢性の肝臓病（肝硬変等）
  - ※慢性 <症状はひどくないが、長い期間 治らないこと>
- ・インスリンや 飲み薬で 治療中の 糖尿病 または 他の病気を 同時に 持っている 糖尿病
- ・血液の 病気（ただし、鉄欠乏性貧血 ではない。）
- ・免疫 <病原菌 などに 抵抗する 力> の 機能が 低下する 病気（治療中の 悪性腫瘍を含む。）
- ・ステロイドなど、免疫 <病原菌 などに 抵抗する 力> の 機能を 低下させる 治療を している
- ・免疫の 異常と 一緒に起きる 神経疾患や 神経筋疾患
- ・神経疾患や 神経筋疾患が 原因で 身体の 機能が 弱くなった 状態（呼吸障害など）
- ・染色体に 異常がある
- ・重症心身障害（重い 症状の 肢体不自由と 重い 症状の 知的障害が 一緒になった 状態）
- ・睡眠時無呼吸症候群 <寝ているとき 呼吸をしない 病気>
- ・重い 精神疾患（精神疾患の 治療のため 入院している、精神障害者保健福祉手帳を 持っている、または 自立支援医療（精神通院医療）で「重度 そして 継続」に 当てはまる場合）や 知的障害（療育手帳を 持っている 場合）
  - ※免疫 <病原菌 などに 抵抗する 力>

2. 基準（BMI30以上）を満たす 肥満 <太っている> の 人

## 接種の 仕方・予約の 仕方 <どうやって>

まずは、事前に かかりつけ医 <いつも 診てもらっている 医者> と 相談した 後に、ワクチンをするかどうか 判断を してください。

ワクチンをする日は、予約票による 本人の申告 <知らせること> と、接種の 前の 医師がする 予診で 再び 体の 状態を確認する 予定です。

国が 決めた 時期になったら 市が 接種券を 届けます。そして 具体的な 接種の 順番や ワクチンの 仕方を 知らせます。

かん れんらくさき  
このページに関する 連絡先

おうしゅうしんがた せつしゅたいさく  
奥州市新型コロナウイルスワクチン接種対策チーム

でんわ  
電話：0197-34-2061、34-2062、34-2063  
メールアドレス：corona-vaccine@city.oshu.iwate.jp

【やさしい にほんごばん さくせい】 おうしゅうしこくさいこうりゅうきょうかい  
日本語版 作成 奥州市国際交流協会